



食育からはじまる食卓の笑顔

第54期
中間事業報告書
平成17年3月1日～平成17年8月31日

Maruetsu

株主の皆さんへ

株主の皆さんにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに第54期中間期の営業概況ならびに決算の内容と今後の展望についてご報告いたします。



平成17年11月
代表取締役社長

太田 清徳

●当中間期の取り組み

当中間期におけるわが国経済は、企業部門、家計部門がともに改善し、景気は緩やかな回復傾向をたどっておりますが、年金問題等の不安材料により、食品に対する消費マインドは依然として不透明であり、本格的な消費動向の回復には到りませんでした。

小売業界では業種・業態を超えた企業間競争の激化等により、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社は本年10月に創業60周年を迎え、長年のお客様のご愛顧に感謝を込めて、「60周年創業祭」を開催いたしました。

営業面につきましては、お客様のご要望にお応えするために、8店舗の改装・リニューアルを行うとともに、深夜営業店舗を11店舗拡大し合計102店舗とするなど、多様化するお客様のライフスタイルの変化に対応できる体制づくりを進めております。

新店につきましては、天王町店（神奈川県）、草加八幡店（埼玉県）、フーデックスプレス新小岩店（東京都）、四季の森フォレオ店（神奈川県）、東中山店（千葉県）の5店舗を開設いたしました。また、経営資源の効率化を図るため、北浦和HOPビル店（埼玉県）他11店舗の閉鎖を行った結果、当中間期末の店舗数は204店舗となりました。

小売の連結子会社では、サンデーマート株式会社におきましては大森東店（東京都）の新設、株式会社ポロロッカでは水道小桜店（東京都）の新設と近畿地区17店舗の営業譲渡と3店舗の閉鎖を行い、グループ総店舗数は251店舗となりました。

商品面では、当社開発商品の品質とこだわり重視の「FOODEX（フーデックス）」、環境重視の「HOMEeX（ホームエックス）」は累計で約420品目となり、お客様にご好評いただいております。

環境、社会貢献活動につきましては、当社の店舗に設置しております水自動販売機

の売上金の一部を、社団法人 国土緑化推進機構の「緑の募金」に寄付することで、大切な水資源の確保に役立てていただいております。また、お買物袋持参運動の継続実施や、サービス介助士の店舗への配置を拡大してまいります。

人材育成につきましては、1ヵ月間店長を店舗業務から開放し、自店の問題点を客観的に分析し、解決方法を見出していく「店長1ヵ月研修」の拡大等、階層別教育の充実に取り組んでまいりました。

●業績の状況

以上のような取り組みを実施しましたが、当中間期の単体決算は、営業収益は1,540億51百万円（前期比94.2%）、営業利益は13億61百万円（前期比56.9%）、経常利益は12億円（前期比56.6%）となりました。なお、特別損失として減損損失、店舗閉鎖費用、役員退職慰労金等を計上した結果、9億88百万円の中間純損失となりました。

連結決算は、営業収益は1,664億15百万円（前期比93.0%）、営業利益は16億47百万円（前期比65.4%）、経常利益は14億80百万円（前期比70.4%）となりました。なお、特別損失として株式会社ポロロッカの店舗閉鎖費用を計上した結果、中間純損失は10億40百万円となりました。

このような状況下で、誠に遺憾ではございますが、中間配当の実施を見送ることとさせていただきました。

●今後の展望

食品に対する消費マインドは依然として不透明であり、業種・業態を超えた競争激化により、厳しい経営環境が続くことが予測されます。

このような状況下で、コスト削減をさらに進め、併せて営業力の強化を図ってまいります。また、上期に引き続き不採算店舗の閉鎖を行い、一層の経営効率の改善を進め、厳しい環境でも利益が確保できる経営

体質を作り上げてまいります。

営業面といしましては個店競争力を高めるマーチャンダイジングの実施、仕入方法や商品の見直し、より地域ニーズや時間帯毎に合った品揃えを実現するとともに、生鮮食品の鮮度の向上、利益率の改善を図つてまいります。

さらに、この10月からスタートしたマルエツ・ネットスーパーを中心順次拡大し、お客様の利便性の向上を図る等、お客様にご満足とご支持をいただける「地縁ストア」づくりを進めてまいります。

下期の新店計画は、単体で4店舗（通期9店舗）、小売部門のグループ合計で5店舗（通期12店舗）、改装・リニューアルは単体で7店舗（通期15店舗）程度を実施してまいります。

以上のような取り組みを実施してまいりますが、経営環境は引き続き大変厳しく、通期の見通しといたしましては、単体の営業収益は3,080億円（前期比95.5%）、営業利益は21億円（前期比81.9%）、経常利益は16億円（前期比68.7%）、当期純損益は店舗閉鎖関連費用等の特別損失の計上を予定しており、35億円の当期純損失を見込んでおります。連結の営業収益は3,300億円（前期比93.8%）、営業利益は26億円（前期比95.3%）、経常利益は21億円（前期比94.1%）、当期純損失は33億円を見込んでおります。

今後につきましても“For the Customers”的経営理念のもと、食生活を支える地域社会のライフルラインとして、お客様との信頼づくりをさらに努めてまいります。

株主の皆さんにおかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

グループ企業

株式会社ポロロッカ

■所在地 東京都新宿区市谷田町1丁目14番1号
■店舗数 22店
都市型スーパーマーケット



グループ総店舗数 251店
(平成17年8月31日現在)



サンデーマート株式会社
■所在地 埼玉県蕨市中央3丁目22番30号
■店舗数 25店
住宅地を中心に展開するスーパーマーケット

株式会社クローバ商事

■所在地 東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
商品開発、販売業務

株式会社マルエツ開発

■所在地 東京都中野区中央1丁目13番8号
不動産管理、店舗開発業務

株式会社マーノ

■所在地 東京都豊島区東池袋5丁目51番12号
ノーマライゼーションを理念に
事務サービス業を代行する特例子会社

株式会社メッカ

■所在地 東京都大田区大森西3丁目31番8号
スポーツ機器販売

株式会社日本流通未来教育センター

■所在地 埼玉県蕨市中央3丁目22番30号
教育事業

創業60周年の歩み

マルエツは2005年10月に
創業60周年を迎えました。
これからもお客様の「笑顔」の
ために発展を続けます。

- 2005 60周年創業祭／第4回「東京都グリーンコンシューマー奨励賞」受賞
- 2004 テーブルルネッサンス21スタート
盲導犬育成募金累計1億円突破
- 2003 株式会社東武ストアと資本・業務提携
- 2002 株式会社ボロロッカ株式取得
株式会社日本流通未来教育センター設立
マルエツ200店舗達成
- 2001 株式会社すえひろと業務・資本提携
Foodexpress(フーデックスプレス)の1号店「東日暮里店」開店
- 2000 平成12年度障害者雇用優良事業所及び優秀勤労者表彰式において「労働大臣表彰」受賞
- 1999 「マルエツふれあいショッピング」開設
平成11年度「消費者志向優良企業通商産業大臣表彰」受賞
- 1998 ホームページ開設
- 1997 「店長宣言ボード」全店導入
- 1996 お客様の声を反映する「店長への直行便」導入
- 1995 50周年創業祭／緑化資金導入
- 1991 健康と食文化実践室「いーとぴあ」開設

- 1989 本社を東京都豊島区東池袋に移転
- 1987 マルエツ商品券取扱い開始
- 1986 白岡生鮮加工センター開設
- 1985 POSシステム導入開始
- 1985 浦和加工センター開設
- 1984 東京・大阪両証券取引所市場第一部へ指定替え
- 1981 株式会社サンコーと合併
- 1981 サンデーマート株式会社(現・連結子会社)の株式取得

1970

- 1979 消費者モニター制度導入
- 1978 株式会社プリマートと合併し首都圏で100店舗を越える
- 1977 食品スーパー・マーケットで初めて東京証券取引所市場第二部に上場
- 1976 千葉県に進出
- 1975 埼玉県大宮市(現・さいたま市)に、大宮物流センターを開設
- 1974 株式会社マルエツに商号変更
- 1970 株式会社丸悦ストアーに商号変更
東京都に進出

1960 1965 セルフサービスの1号店「大宮店」開店

1950 1952 有限会社魚悦商店設立

1945 1945 魚悦商店を埼玉県浦和市(現・さいたま市)にて創業



2005
2004
2003
2002
2001
2000



店舗の状況

平成17年8月31日現在

204店舗



新店のご案内

当中間期は、新規に5店舗を開設し、8店舗の改装及びリニューアルを行いました。また、ライフスタイルの変化に対応して、11店舗の深夜営業の拡大を行うなど、様々なお客様のニーズにお応えする店づくりを進め、新たなお客様との出会いを広げ、営業基盤の拡大に努めてまいりました。

マルエツ



平成17年3月25日オープン
草加八幡店(埼玉県草加市)

フーデックスプレス



平成17年4月8日オープン
新小岩店(東京都葛飾区)

「食育」を通じて、地域の一員として、お客様のよりよい生活づくりに役立てる 「地縁ストア」を目指します

地域のお客様の「健康で豊かな生活を送りたい」という願いを実現するお手伝いをするために、当社では様々な「食」に関する情報をご提供し続けております。地域の食材、食べ方、食の大切さ、

それを育む自然の素晴らしさについて、お客様とともに「おいしさ」「健康」「安心・安全」を追求してまいります。

子供たちへの料理教室 **いーとぴあ** (キッズクッキングコース)

いーとぴあはマルエツが運営する「料理とカルチャーの教室」です。小学生向けのキッズクッキングコースを定期的に開設し、子供たちが「食べ物を大事にする心」「食べ物を選ぶ力」「食事のマナーとルール」を習得するお手伝いをしております。



お客様参加の体験ツアー

お客様に、食の大切さ、それを育む自然の素晴らしさを体感していただくために、お客様をご招待して、様々な体験ツアーを実施しております。



売場での「食育」活動

キッチンいーとぴあでは、お客様に「旬の食材」を使った料理メニューを提案しております。また、お客様が「食」に関する知識を自然に身に付けることができるよう、売場の各所にボード等でご案内をしております。



「何を」「どれだけ」食べればよいか、望ましい食事のとり方やおおよその量をイラストで示した「食事バランスガイド」は、厚生労働省と農林水産省の連携で作成されました。

お客様への新鮮な素材の提供と、その素材の加工方法と食べ方の提案、毎日のメニュー提案等を実践し、地域のお客様が「食育」に対して理解を深めていただけるように努めてまいります。

イベント

お客様に「食材」「産地」「料理」に興味を持ていただけるように、様々なイベントを開催しております。



山口県産フェア（国領店）



香川県魚連協賛
「おさかなシャトル」（井土ヶ谷店）



横須賀魚市場協賛 地曳網大会



お母さんのためのフードアカデミー
おいしい元気食講座

幅広く「食育」を広めるための活動

情報誌「くらし方録」やホームページを通じて、様々な「食」に関する情報を定期的にご提供しております。



お客様と生産者の方々をつなぐ活動

「育ちはっきり野菜」や「地元野菜」の販売を通じて、お客様と生産者の方々をつなぐ架け橋になるよう努めています。



中間決算の概要(連結)

■中間連結貸借対照表

| 科目 | 期別 | 当中間連結会計期間末 (平成17年3月31日現在) | 前中間連結会計期間末 (平成16年3月31日現在) |
|------------------------|----------------|------------------------------|------------------------------|
| (資産の部) | | | |
| 流動資産 | 32,656 | 39,527 | |
| 現金及び預金 | 8,742 | 10,170 | |
| 売掛金 | 1,695 | 1,643 | |
| 有価証券 | 9 | — | |
| たな卸資産 | 12,206 | 13,138 | |
| 繰延税金資産 | 174 | 3,589 | |
| その他の資産 | 9,827 | 10,986 | |
| 固定資産 | 107,913 | 123,682 | |
| 有形固定資産 | 57,505 | 74,584 | |
| 建物及び構築物 | 27,831 | 38,765 | |
| 土地 | 25,157 | 32,095 | |
| その他の資産 | 4,516 | 3,723 | |
| 無形固定資産 | 723 | 815 | |
| 投資その他の資産 | 49,684 | 48,283 | |
| 投資有価証券 | 4,852 | 2,326 | |
| 差入保証金 | 37,546 | 40,237 | |
| 繰延税金資産 | 5,950 | 4,187 | |
| その他の資産 | 2,680 | 1,763 | |
| 貸倒引当金 | △1,346 | △231 | |
| 繰延資産 | 8 | 25 | |
| 社債発行費 | 8 | 25 | |
| 資産合計 | 140,577 | 163,235 | |
| 負債、少數株主持分及び資本合計 | | | |
| | | 140,577 | 163,235 |

(注) 中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結剰余金計算書及び中間連結キャッシュ・フロー計算書の記載額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

中間決算の概要(単体)

■中間連結損益計算書〔単位:百万円〕

| 科目 | 期別 | 当中間連結会計期間 (平成17年3月1日~平成17年8月31日現在) | 前中間連結会計期間 (平成16年3月1日~平成16年8月31日現在) |
|------------------------|----------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| (負債の部) | | | |
| 流動負債 | 50,363 | 42,830 | |
| 買掛金 | 20,493 | 21,653 | |
| 短期借入金 | 17,018 | 9,124 | |
| コマーシャルペーパー | 4,000 | 5,000 | |
| 未払法人税等 | 348 | 241 | |
| その他の負債 | 8,504 | 6,811 | |
| 固定負債 | 43,211 | 48,510 | |
| 社債 | 10,000 | 10,000 | |
| 長期借入金 | 18,195 | 29,613 | |
| 退職給付引当金 | 229 | 2,549 | |
| その他の固定負債 | 14,786 | 6,346 | |
| 負債合計 | 93,575 | 91,340 | |
| (少数株主持分) | | | |
| 少数株主持分 | — | — | |
| 資本の部 | | | |
| 資本 | 37,549 | 37,549 | |
| 資本剰余金 | 17,934 | 35,788 | |
| 利益剰余金 | △6,345 | 673 | |
| その他の有価証券評価差額金 | 358 | 380 | |
| 自己株式 | △2,494 | △2,496 | |
| 資本合計 | 47,002 | 71,894 | |
| 負債、少數株主持分及び資本合計 | 140,577 | 163,235 | |

■中間貸借対照表

| 科目 | 期別 | 当中間連結会計期間末 (平成17年3月31日現在) | 前中間連結会計期間末 (平成16年3月31日現在) |
|----|----|------------------------------|------------------------------|
|----|----|------------------------------|------------------------------|

| | | | |
|----------------|----------------|----------------|--|
| (資産の部) | | | |
| 流動資産 | 31,619 | 41,899 | |
| 現金及び預金 | 7,533 | 9,016 | |
| 売掛金 | 3,136 | 3,138 | |
| 短期借入金 | 15,266 | 6,538 | |
| 有価証券 | 9 | — | |
| たな卸資産 | 11,306 | 11,872 | |
| 繰延税金資産 | 7 | 3,779 | |
| その他の資産 | 7,793 | 6,132 | |
| 固定負債 | 9,451 | 10,574 | |
| 社債 | 10,000 | 10,000 | |
| 長期借入金 | 15,977 | 27,093 | |
| 退職給付引当金 | — | 2,343 | |
| 建物 | 22,022 | 31,211 | |
| 土地 | 20,712 | 25,560 | |
| その他の負債 | 4,330 | 4,547 | |
| 負債合計 | 86,766 | 82,768 | |
| 無形固定資産 | 628 | 746 | |
| (資本の部) | | | |
| 投資その他の資産 | 59,793 | 58,146 | |
| 投資有価証券 | 7,522 | 8,242 | |
| 差入保証金 | 37,507 | 38,945 | |
| 関係会社長期貸付金 | 9,842 | — | |
| 繰延税金資産 | 5,334 | 3,185 | |
| その他の資本剰余金 | 2,205 | 8,005 | |
| 貸倒引当金 | △2,618 | △231 | |
| 総合資産 | 8 | 25 | |
| 社債発行費 | 8 | 25 | |
| 資本合計 | 52,349 | 79,367 | |
| 負債・資本合計 | 139,115 | 162,136 | |

■中間損益計算書〔単位:百万円〕

| 科目 | 期別 | 当中間連結会計期間 (平成17年3月1日~平成17年8月31日現在) | 前中間連結会計期間 (平成16年3月1日~平成16年8月31日現在) |
|--------------|---------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 営業収益 | 154,051 | 163,591 | |
| 売上高 | 151,076 | 160,539 | |
| 売上原価 | 112,059 | 118,677 | |
| 売上総利益 | 39,016 | 41,861 | |
| 営業収入 | 2,974 | 3,052 | |
| 営業総利益 | 41,991 | 44,914 | |
| 販売費及び一般管理費 | 40,629 | 42,519 | |
| 営業利益 | 1,361 | 2,394 | |
| 営業外収益 | 372 | 311 | |
| 営業外費用 | 533 | 584 | |
| 経常利益 | 1,200 | 2,121 | |
| 特別利益 | — | 3,648 | |
| 特別損失 | 735 | 938 | |
| 税引前中間純利益 | 465 | 4,831 | |
| 法人税、住民税及び事業税 | 134 | 164 | |
| 法人税等調整額 | 1,318 | 2,100 | |
| 中間純利益 | △988 | 2,566 | |
| 前期繰越利益 | — | 4,500 | |
| 中間未処分利益 | △988 | 7,066 | |

(注) 中間貸借対照表、中間損益計算書の記載額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

■中間連結キャッシュ・フロー計算書〔単位:百万円〕

| 科目 | 期別 | 当中間連結会計期間 (平成17年3月1日~平成17年8月31日現在) | 前中間連結会計期間 (平成16年3月1日~平成16年8月31日現在) |
|------------------|--------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,108 | 3,860 | |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,271 | 2,305 | |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,338 | △3,014 | |
| 現金及び現金同等物の増減額 | △4,500 | 3,151 | |
| 現金及び現金同等物期首残高 | 13,243 | 7,019 | |
| 現金及び現金同等物中期未残高 | 8,742 | 10,170 | |

■業績の推移(単体)

| 区分 | 平成15年度 (第52期) | | 平成16年度 (第53期) | | 平成17年度 (第54期) |
|--------------------------|------------------|---------|------------------|---------|------------------|
| | 中間 | 通期 | 中間 | 通期 | 中間 |
| 営業収益(百万円) | 167,391 | 332,060 | 163,591 | 322,668 | 154,051 |
| 営業利益(百万円) | 2,895 | 5,761 | 2,394 | 2,564 | 1,361 |
| 経常利益(百万円) | 2,572 | 5,166 | 2,121 | 2,328 | 1,200 |
| 中間(当期)純利益(百万円)(△は純損失) | 401 | 1,563 | 2,566 | △21,949 | △988 |
| 1株当たり中間(当期)純利益(円)(△は純損失) | 3.25 | 12.66 | 20.78 | △177.53 | △7.98 |
| 総資産(百万円) | 154,656 | 158,239 | 162,136 | 137,220 | 139,115 |
| 純資産(百万円) | 76,538 | 78,206 | 79,367 | 54,208 | 52,349 |
| 1株当たり純資産(円) | 620.51 | 634.09 | 641.04 | 437.86 | 422.80 |

(注)
1.「1株当たり中間(当期)純利益」は、期中平均株式数によって算出しています。なお、期中平均株式数から自己株式を控除して算出しています。
2.「1株当たり純資産」は、期末発行済株式総数によって算出しています。なお、期末発行済株式総数から自己株式を控除して算出しています。

■商品別売上高(単体)

| 区分 | 平成16年度中間 (第53期) | | 平成17年度中間 (第54期) | |
|---------------|--------------------|------------|--------------------|------------|
| | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 構成比 (%) |
| 青果 | 20,297 | 12.6 | 18,777 | 12.4 |
| 鮮魚 | 15,531 | 9.7 | 14,440 | 9.6 |
| 精肉 | 14,704 | 9.2 | 14,033 | 9.3 |
| 惣菜・インストアベーカリー | 16,068 | 10.0 | 15,915 | 10.5 |
| 日配食品 | 33,706 | 21.0 | 31,681 | 21.0 |
| 一般食品 | 46,143 | 28.7 | 43,295 | 28.6 |
| 食品計 | 146,450 | 91.2 | 138,143 | 91.4 |
| 日用雑貨 | 7,774 | 4.9 | 7,171 | 4.8 |
| 衣料・身の回り品他 | 6,314 | 3.9 | 5,760 | 3.8 |
| 雑貨・衣料計 | 14,088 | 8.8 | 12,932 | 8.6 |
| 合計 | 160,539 | 100.0 | 151,076 | 100.0 |

(注)平成16年10月に一般食品、日用雑貨、衣料・身の回り品他の部門変更があり、それに合わせて平成16年度中間の商品別売上高は修正を行っておりまます。

■店舗数(平成17年8月31日現在)

204店

茨城県 2店
千葉県 53店

栃木県 2店
東京都 54店

埼玉県 54店
神奈川県 39店

■株式の状況(平成17年8月31日現在)

●株主数

株主総数 6,013名
単元株式所有株主数 4,244名

●大株主

| 株主名 | 所有株式数(千株) | 出資比率(%) |
|---------------------------|-----------|---------|
| 株式会社ダイエー | 46,423 | 36.02 |
| 丸紅フーズインベストメント株式会社 | 37,113 | 28.79 |
| 株式会社マルエツ | 5,078 | 3.94 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 1,979 | 1.54 |
| マルエツ従業員持株会 | 1,776 | 1.38 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 1,565 | 1.21 |
| 株式会社みずほコーポレート銀行 | 1,505 | 1.17 |
| 三洋電機株式会社 | 946 | 0.73 |
| マルエツ共栄会 | 923 | 0.72 |
| みずほ信託銀行株式会社 | 922 | 0.72 |

●株式の総数

会社が発行する株式の総数 208,009,000株
発行済株式総数 128,894,833株

●名義書換状況

名義書換件数 267件
名義書換株式数 2,394,890株

●所有者別分布状況



■会社概要(平成17年8月31日現在)

会社名: 株式会社マルエツ

設立: 昭和27年6月

本社: 〒170-8401

東京都豊島区東池袋5丁目51番12号

電話 03-3590-1110(代表)

資本金: 37,549,514,941円

従業員数: 12,422名

パートタイマー9,014名を含む

(1日8時間換算による期中平均人員)

■役員一覧(平成17年8月31日現在)

| | | |
|---------|------|-----|
| 代表取締役社長 | 太田清 | 徳勝 |
| 取締役副社長 | 瀧田正 | 義博 |
| 専務取締役 | 谷中義 | 浩二郎 |
| 専務取締役 | 佐藤浩 | 徳二郎 |
| 常務取締役 | 佐藤徳 | 介二郎 |
| 常務取締役 | 小林豊 | 徳介 |
| 常務取締役 | 橋山茂 | 三樹 |
| 取締役 | 高橋正 | 樹 |
| 取締役 | 川林正 | 樹 |
| 取締役 | 佐々木剛 | 樹 |
| 取締役 | 佐々木正 | 剛 |
| 取締役 | 上野正 | 剛 |
| 取締役 | 沖山真 | 潔 |
| 取締役 | 見瀬高 | 洋 |
| 取締役 | 鷲見早 | 亨 |
| 取締役 | 東野東 | 光 |
| 取締役 | 野口公 | 一 |
| 取締役 | 橋中義 | 昭 |
| 取締役 | 前圭司 | 圭 |

| | |
|-------|-------|
| 常勤監査役 | 菅田博 |
| 常勤監査役 | 遠藤時夫 |
| 監査役 | 小野寺弘孝 |
| 監査役 | 上保康和 |

常勤監査役遠藤時夫、監査役小野寺弘孝、及び監査役上保康和の3名は社外監査役であります。



マルエツ ホームページ
<http://www.maruetsu.co.jp/>
iモード
<http://www.maruetsu.co.jp/i/>
マルエツ ふれあいショッピング
<http://www.rakuten.co.jp/maruetsu/>

株主メモ

- 決 算 期 每年2月末日
- 定 時 株 主 総 会 每年5月
- 配当金及び中間配当金 配当金は毎年2月末日現在の株主に、また中間配当金を支払う場合は毎年8月31日現在の株主にそれぞれお支払いします。
- 公 告 掲 載 新 聞 日本経済新聞
決算公告については、当社ホームページ
<http://www.maruetsu.co.jp/kessan/index.html>
に掲載しております。
- 上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所
- 株式名義書換代理人 東京都中央区八重洲1丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所
(郵便物送付先及び連絡先)
〒135-8722
東京都江東区佐賀1丁目17番7号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
- 同取次所
みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
みずほインベスタートーズ証券株式会社 本店及び全国各支店
- 専用ホームページの“お手続き内容”で一部届出用紙の出力ができます。
<http://www.mizuho-tb.co.jp/daihou/>